

並木幼稚園だより

【建学の精神】
感性の豊かな「日本の心」を
持った真の国際人の育成

令和5年度 3月号
学校法人志賀学園並木幼稚園
発行者：園長 渡部栄城

1月からの主な行事を振り返ります。

1月18日から29日にかけて、すみれ組さんとさくら組さんがかつた大会を行いました。本年度は、期間中、インフルエンザやかぜが流行したため、延期するクラスがありました。延期したクラスの子どもも、元気にかつたをとっていました。「負けるが勝ち」「損して得取れ」「楽あれば苦あり」など、今後の人生で大いに活用してほしいことわざがいっぱいでした。



1月29日には、なわとび大会を実施しました。もも組さんからすみれ組さんまでは、長縄をとんだりくぐったりしました。さくら組さんは、前跳びを行いました。なわとびは、手軽に短時間でできる体力づくりです。これを機会に、なわとびに取り組む時間が少しでも長くなればと願います。私も、これを機会になわとびをやってみようと思いました。



2月2日は、豆まき集会でした。「おにさんがこわい」という園児も少なからずいましたが、勇気を出して豆を投げていました。弱虫さんを退治できたと思います。



間もなくですが、3月3日のひな祭りに備えて、お雛様を飾りました。今年の大河ドラマの「光る君へ」で十二単は見ていますが、ひな壇のお雛様の十二単も格別です。



1・2月は寒い日が続いたり雪が降ったりしましたが、子どもたちは元気にたこあげをしたり雪遊びをしたりしました。

また、後藤先生が作ってくれた「缶げた」で遊ぶ子どももけっこういました。すぐに歩けるようになり、ごきげんでした。



春の足音

“どリーむコンサート”！！

子ども達が、一人一人が楽器を奏で、それらが合わさって、見事な合奏になりました。元気に明るく力強い演奏は、私としては、まるで春の足音のように聴こえました。春は、間もなくです。



【ばら 1 組】



【すみれ 1 組】



【さくら 1 組】

【さくら 2 組】



【もも組】



【ばら 2 組】



【すみれ 2 組】



ごそつえんおめでとう！

実質、あと1か月で、いよいよ、ついに、さくら組の園児たちは小学校に入学し、晴れて小学生です。さくら組の皆さん、ご卒園おめでとう！ ご入学おめでとう！ 並木幼稚園からは、16の小学校に入学するようになります。並木幼稚園での楽しい思い出、がんばった思い出、たくさんの体験を糧に、それぞれの小学校で楽しい小学校生活が送られるよう、自分の力を伸ばせるよう願います。

さいごに、みなさんのこれまでのようすをみていて、ふと、うかんできたことばをおくります。

まいねん まいねん いつものことですが
おはなしできなかつたことが おはなしできるようになったり
あさ おわかれするとき なきさけんでいたことが
なかなくなったり
じぶんひとりで ふくを たためるようになったり
けんかを しなくなったり
といれのすいっぱを きちんと ならべられるようになったり
ごあいさつが できるようになったり
なかよく あそべるようになったり
きちんあとかたづけが できるようになったり
おやくそくを まもれるようになったり
なんどでも ちょうせんするようになったり
くやしくても がまんできるようになったり
こまっているおともだちを たすけてやったり

ようちえんは すごい
みなさんは すごい

